

会議議事録

会議名	令和4年度 第1回学校関係者評価委員会		
開催日時	令和4年6月1日 水曜日 午後4時00分～午後5時00分		
会場	学校法人 美専学園 北海道芸術デザイン専門学校 1階 会議室		
委員等	株式会社 アトリエ・K 一級建築士事務所	代表取締役	河村 和義 (欠席)
	元司法書士 山森鉄夫事務所	所長	山森 鉄夫
	有限会社 I.B.DESIGN	代表取締役	櫻井 俊二
	株式会社 a s c l a i r	代表取締役	細木 実
	北海道芸術デザイン専門学校	校長	根上 和也
	北海道医薬専門学校	校長	金田 英司
	北海道芸術デザイン専門学校	就職課主任	稲葉 未紗
	北海道医薬専門学校	副校長・就職課課長	太田 雅子
会議録	学校法人 美専学園	経理課主任	前田 淳子
委員長挨拶	根上 和也、金田 英司		
協議内容			
<p>【1】令和3年度 学校関係者評価について</p> <p>※ 北海道芸術デザイン専門学校・北海道医薬専門学校 学校関係者評価シートに基づき自己点検・自己評価総括を分類項目ごと助言をいただく。</p>			
<p>1. 教育理念・目的・人材育成像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 理念・目的・育成人材像など学科の特性が明確になっているか ○ 各学科の教育目標・育成人材像は業界のニーズに向けて方向づけられているか 			
<p>2. 学校運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目標等に沿った学科運営方針が明確になっているか ○ 教育活動に関する情報公開が適切になされているか <p>※令和4年4月に芸術のHPをリニューアルした。医薬も今後リニューアルしていく予定。</p>			
<p>3. 教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が示されているか ○ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか ○ 資格取得の指導体制はカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか ○ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる指導体制を確保しているか 			
<p>4. 学修成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 就職率の向上が図られているか <p>※ 求人数は減少傾向。広告系は中途採用が増え、新卒の募集は半数に減少。web系の求人が年々増えてきている。建築業界は人手不足で売り手市場。内定者数は前年より好転しているが、メンタル面によって就職が難しい学生も増加傾向にある。(芸術就職課主任：稲葉)</p> <p>※ 就職希望者が全員内定し、大多数が医療業界に就職。医療業界も求人数は減少傾向にはあるが、コロナの影響もあり求人は相変わらずある状況。(医薬就職課課長：太田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 退学率の低減が図られているか 			
<p>5. 学生支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 進路・就職に関する支援体制は整備されているか <p>※ 新たな取り組みとして1年生全クラスへの就職スタートアップ講座、2年生には外部を招いた講座や企業を呼んだ合同企業説明会を開催。(芸術就職課主任：稲葉)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか 			
<p>6. 教育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか <p>※ 実習先が大学が優先され、専門学校が後回しになるが増えてきている為、対策を考えていかないといけない。(医薬)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防災に対する体制は整備されているか 			
<p>7. 学生の受入募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学生募集活動は、適正に行われているか <p>※ 今年度は年に7回、全学科合同で医薬としてのオープンキャンパスを開催していく。(医薬)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか 			
<p>8. 財務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか ○ 財務について会計監査が適正に行われているか 			
<p>9. 法令の遵守</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか 			
<p>10. 社会貢献・地域貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか 			
<p>11. 国際交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか 			
<p>12. 総合評価・意見等</p> <p>※ リモートの形態については5年後10年後先を考えたとき、どのようにしていくかを見極めていかなければならない。(櫻井)</p> <p>※ 先々の状況に伴って変化していかなければならないと思うので、先を見据えた戦略を考えていく必要がある。(櫻井)</p> <p>※ 本委員会の開催時期を早めた事が、今後の学校運営、教育方針の改善に繋がるよう役立てて欲しい。(櫻井)</p> <p>※ 本委員会で何を根拠に評価して良いのかが不明瞭である。今後活かせる回答をするために、現場の先生方の声を聞かせてほしい。(細木)</p>			
【2】令和5年度 学校関係者評価委員会 開催時期案		※ 令和5年5月中旬を予定	